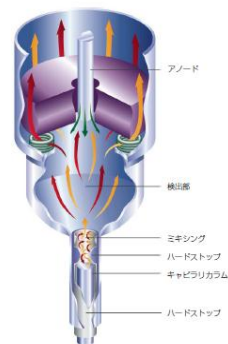


絶縁油中の微量PCB分析ソリューション

トランスなど重電機器などを廃棄する場合、絶縁油中の微量PCB混入の有無を確認する必要があります。簡易定量法として、迅速にかつ精度よい測定方法が採用され、2010年6月30日に測定マニュアル(第2版)が公表されました。

アジレントでは、GC(ECD検出器)を用いた測定方法に対して、最適なソリューションをご提供いたします。
 さらに、**μECDプロモーション(2010年10月末まで延長)**で、GC(μECD)システムがお求めやすくなっております。
 ぜひこの機会に、ご検討ください。



Agilent 7890A GC (μECD検出器)

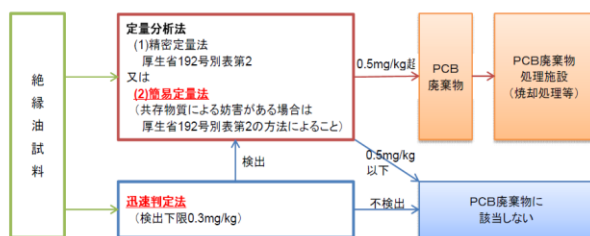
アジレントの電子捕獲型検出器(μ-ECD(マイクロECD))は、既存のECDにはない感度と直線性を提供いたします。

μ-ECDの特長

- * 市販されている中で最高感度のECD
- * 検出ゾーンの容積は他の一般的なECDのわずか1/10。
キャピラリーカラム分析に最適な構造
- * 幅広いリニアダイナミックレンジは、μLあたりフェムトグラムからナノグラム範囲の未知濃度化合物を含むサンプルで、信頼性の高い正確な定量が可能
- * サンプリングレートは5~50Hzで可変。高速GCにも理想的



廃重電機器等に封入された絶縁油中の微量PCBの測定法

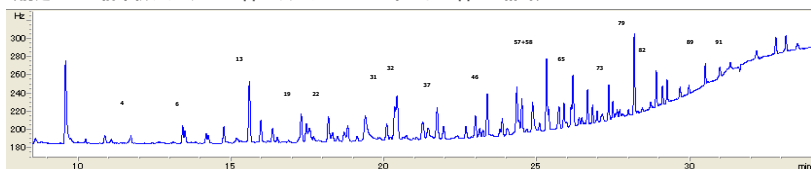


測定でのポイント

- * 測定試料が絶縁油の為、最適な前処理方法は必須。
- * 安定した精度の良い装置
- * 測定濃度が微量(検出下限0.15mg/kg以下)
→ 高感度
- * キャピラリーカラムでの測定
→ キャピラリーカラム用に設計された検出器構造
→ 高速分析にも追従するサンプリングレート
- * 多検体処理
→ 測定時及びデータ解析時の効率化

PCB標準溶液0.004ppm

(前処理で50倍希釈すると、0.004ppmは、トランスオイル中では0.2ppmに相当)



装置: Agilent 7890A GC/μECD, カラム: DB-5MS 30m, 0.25mm, 0.25μm, 注入量: 2μl, 注入法: スプリットレス定流量モード、リテンションタイムロック(RTL)使用、#13 = 15.582min

**μECD
プロモーション実施中**



生産性向上のツール

アジレントでは、生産性の向上(測定での効率化)を図れるツールも提供しています。

*リテンションタイムロッキング(RTL) (GCケミステーションに標準装備)

- 面倒な定量データベースのRTの更新不要
- データの比較が容易

*デュアルインジェクション (オプション)

- 同時に2つのサンプルのデータ取得
- 2倍の生産性

*内径0.18mmカラム (オプション)

- 高速分析による時間短縮
- 内径0.25mmカラムに比較し、1.6倍の生産性
- さらに水素キャリアにすることで
- 2.6倍の生産性



デュアルインジェクション

オプションにより、1台のGCに、注入口2つ、検出器2つ、カラム2本、およびデュアルインジェクタを装着することにより、同時に2サンプルの分析が可能になります。



PCB解析ソフトウェア PCB Analyst Ver.2.01(ECD用)

特長

- 標準データと比較し、簡単にPCBピークを同定
- PCBの異性体比から、妨害ピークを自動チェック
- 分析野帳を自動で作成(Excel)し、入力ミスを防止
- 各種精度管理データもExcelへ

解析画面

このソフトウェアは、Agilent社ChemStation用のアドオンソフトウェアです。動作には対応するバージョンのChemStationが必要になります。PCB Analystの開発発売元は、新川電機(株)および西川計測(株)です。このソフトウェアに関してのご購入及びお問い合わせは、担当営業まで。

報告書例

アジレント・テクノロジー株式会社

〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
 カストマコンタクトセンター
 フリーダイヤル 0120-477-111
 価格は 予告なく変更する場合があります。
www.agilent.com/chem.jp